

中山間ふるさと・水と土保全対策事業

事業実施計画

計画期間：令和2年度～令和6年度

(令和5年度)

計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業計画
3. 事業実施の成果目標と実績
4. 事業評価と対応

千葉県

1. 事業実施の基本方針

目標年度	令和6年度
現状と課題	本県の中山間地域は、房総半島南部に集中しており、海と山の豊かな自然環境に恵まれ、県内有数の観光地域である。また、地域の特色を活かした少量多品目の農作物栽培や漁業も盛んな地域である。一方で、全国の中山間地域同様、人口減少、高齢化の進行、有害獣による農業及び生活被害等の様々な問題を抱えており、今後更にこれらの問題の進行が予想され、集落ひいては地域の存続が危ぶまれる状況にある。
事業実施の基本方針	自然豊かで活力ある中山間地域を維持・保全していくため、引き続き、農地や土地改良施設の利活用及び保全整備等の促進に対する支援と地域住民活動を推進する人材の育成を行っていく。また、人口減少や高齢化の加速を踏まえた集落の将来計画作成の支援、県内農業高校生や都市住民を対象とした都市農村交流の支援等を行い、持続可能な中山間地域づくりを目指す。
計画後の目指す姿	人口減少・高齢化が進行する中で、集落の将来計画を作成する集落、地域外の人材や新たな技術等を活用した活動を行う集落を増やし、地域住民活動を活性化することで、自然豊かで活力ある中山間地域の維持・発展を目指す。

2. 事業計画

事業（取組）名	事業（取組）内容	達成すべき目標との関連	事業実施要綱上の該当項目	5ヶ年間の事業(量)内容	総事業費
中山間ふるさと・水と土保全対策支援事業	農業農村の有する多面的機能の良好な発揮とこれらの保全及び利活用に係る地域住民活動の活性化を図るために、ふるさと保全指導員の指導のもとで行う中山間地域の活性化に向けた地域活動を支援する。	1, 2	第3-2-(3)	農業農村の有する多面的機能の良好な発揮とこれらの保全及び利活用に係る地域住民活動に取り組む集落数を増加させる。（令和元年度4集落）	7,500
中山間ふるさと活性化チャレンジ事業	中山間地域と関わりを持つ人材の創出、中山間地域及び地域住民活動の活性化を図るため、農業関係科を有する高校の生徒らによる、中山間地域の農地や土地改良施設及び農林産物等の地域資源を活用した地域活性化企画の作成と試行・実践を支援する。	1, 2	第3-2-(1)	すでに定着している農業高校と中山間地域との共同活動を引き続き支援していくとともに、今後は生徒個人への働きかけに力を入れ、より多くの農業高校生が中山間地域に興味を持ち、地域住民との共同活動に取り組むよう支援していく。	25,000
農村地域運営組織の活動支援事業	中山間地域の交流・定住人口の増加に向けて、地域の直売所等が行う地域住民活動の活性化に資する取組を支援する。 （主な支援内容） ・営農支援に係る人材の派遣に要する経費 ・イベント開催に係る地域内人材の雇用に要する経費 ・専門家等への相談に係る経費など	1	第3-2-(1)	中山間地域への移住・定住及び交流人口増加に資する取組を行う直売所等の農村地域運営組織を掘り起こし、地域の活性化に向けた取組に対して支援していく。	15,000
ふるさと保全指導員会議及び研修会の開催	土地改良施設や農地の利活用、都市住民との交流活動、普及啓発活動などの地域住民活動に対して、企画・助言・指導を行うふるさと保全指導員同士の交流、育成のため開催する。	3	第3-2-(2)	集落のリーダーであるふるさと保全指導員同士の交流や能力向上のため、会議や研修会を積極的に実施する。また、現ふるさと保全指導員の高齢化が課題となつたため、新規のふるさと保全指導員の確保に取り組んでいく。	4,560
普及・啓発活動	中山間地域の役割・現状・魅力等を広く情報発信し、中山間地域の農地及び土地改良施設の保全等に対する意識の醸成を図る。	1, 2, 3	第3-2-(3)	本事業の取組みを中山間地域の住民等に対して積極的に情報発信していく。また、中山間地域の課題や魅力を県内都市部の住民や若年層を中心に情報発信し、中山間地域に行くことや活動・イベント等に参加するきっかけとなることを目指す。	29,325
		令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度			
中山間ふるさと・水と土保全対策事業 (ふるさと水と土基金)	計画事業費 (実績額)	17,000 (6,984)	16,848 (7,963)	16,300 (11,574)	15,800 15,300 81,385

3. 事業実施の成果目標と実績

達成すべき目標	指標	基準値	目標値	年度ごとの実績					達成度
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
① 農地及び土地改良施設の保全管理、都市農村交流などの地域住民活動に取り組む集落数の増加	地域住民活動に取り組む集落数	8集落	15集落	6集落	12集落	14集落			
② 集落の方向性を決める将来計画を作成する集落の増加	集落の将来計画を作成する集落数(延べ)	0集落	40集落	1集落	26集落	28集落			
③ 新規ふるさと保全指導員の増加	新規ふるさと保全指導員数(延べ)	16人	15人	0人	0人	9人			

4. 事業評価と対応

達成すべき目標	事業実績の評価		備考
	外部有識者の所見	所見を踏まえた改善方針	
① 農地及び土地改良施設の保全管理、都市農村交流などの地域住民活動に取り組む集落数の増加			
② 集落の方向性を決める将来計画を作成する集落の増加			
③ 新規ふるさと保全指導員の増加			